

手足口病

流行拡大中	2026 年度は、4 月九州地方から始まり、山陰、山陽、四国さらに近畿、北陸、東海、関東地方まで警報発令都道府県が増えている 毎年、春に始まり夏にピークをむかえ、秋にかけて終息 一昨年は大流行があった 2 年ごとに流行がある
原因ウイルス	コクサッキーウイルス A16 A10 A6 エンテロウイルス 71 など
症状・経過	主に 5 歳までの乳幼児 3～5 日ほどの潜伏期を経て、発熱（通常高熱ではない）、口腔粘膜、手足に有痛性の小水疱が出現
治療方法・ワクチン	根本的治療はない ワクチンはない
注意すべき病型	コクサッキーウイルス A6 の場合、全身に水痘に似た発疹治癒後 1 カ月ぐらいに手足の爪甲脱落 エンテロウイルス 71 の場合、中枢神経症状
感染予防対策	経口感染、飛沫感染、接触感染（糞口感染）の予防策 腸管から長期ウイルスが排出されるため、排便後手洗いが重要
登校（園）基準	基本的に欠席措置は不要 発熱がなく、全身状態も良く、食事も取れれば登校可能

2026/07 日本臨床皮膚科医会・学校保健委員会

【参考資料】

(1) 日本臨床皮膚科医会のホームページ

<https://plaza.umin.ac.jp/~jocd/>

(2) SARAYA サラヤ(株) 感染症関係： 流行状況や病気の解説が解りやすい

<https://family.saraya.com/kansen/report/>